

登録販売者合格講座 ミニ講座

漢方薬に慣れる

柴朴湯
(サイボクトウ)

柴朴湯（サイボクトウ）

～アフロ先生の解説からピックアップ!!～

・気分がふさいで咽喉・食道部につかえ感があり、ときに動悸、めまい 嘔吐などがある人における、小児喘息、気管支喘息、気管支炎などに適するとされ、適用は半夏厚朴湯と共通する面が多く、不安神経症などにも適するが、

・副作用として、間質性肺炎、肝機能障害がある。その他の副作用として排尿、排尿痛、血尿、残尿感等の膀胱炎様症状が現れることがあります。

・構成生薬としてカンゾウを含みます。

咳(せき)止めや痰(たん)を出しやすくする目的で用いられる漢方処方製剤及び生薬成分に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせを下から一つ選べ。

ア 半夏厚朴湯(はんげこうぼくとう)は、体力中等度をめやすとして、幅広く応用できる。気分がふさいで、咽喉・食道部に異物感があり、ときに動悸、めまい、嘔気(おうき)などを伴う不安神経症、神経性胃炎、つわり、咳、しわがれ声、のどのつかえ感に適する。

イ 柴朴湯(さいぼくとう)は、体力中等度で、気分がふさいで、咽喉、食道部に異物感があり、かぜをひきやすく、ときに動悸、めまい、嘔気(おうき)などを伴うものの小児喘息、気管支喘息、気管支炎、咳、不安神経症に適すが、むくみの症状のある人等には不向きである。

ウ キョウニンは、バラ科のホンアンズ、アンズ等の種子を基原とする生薬で、体内で分解されて生じた代謝物の一部が延髄の呼吸中枢、咳嗽(がいそう)中枢を鎮静させる作用を示す。

エ バクモンドウは、ユリ科のジャノヒゲの根の膨大部を基原とする生薬で、鎮咳(がい)、去痰(たん)、滋養強壮等の作用を期待して用いられる。

1 (ア)正 (イ)正 (ウ)正 (エ)正

3 (ア)正 (イ)誤 (ウ)正 (エ)誤

5 (ア)誤 (イ)誤 (ウ)誤 (エ)正

2 (ア)正 (イ)正 (ウ)誤 (エ)正

4 (ア)誤 (イ)正 (ウ)正 (エ)誤

咳(せき)止めや痰(たん)を出しやすくする目的で用いられる漢方処方製剤及び生薬成分に関する以下の記述の正誤について、**正しい組み合わせを下から一つ選べ**。

ア 半夏厚朴湯(はんげこうぼくとう)は、体力中等度をめやすとして、幅広く応用できる。気分がふさいで、咽喉・食道部に異物感があり、ときに動悸、めまい、嘔気(おうき)などを伴う不安神経症、神経性胃炎、つわり、咳、しわがれ声、のどのつかえ感に適する。

イ 柴朴湯(さいぼくとう)は、体力中等度で、気分がふさいで、咽喉、食道部に異物感があり、かぜをひきやすく、ときに動悸、めまい、嘔気(おうき)などを伴うものの小児喘息、気管支喘息、気管支炎、咳、不安神経症に適すが、むくみの症状のある人等には不向きである。

ウ キョウニンは、バラ科のホンアズ、アズ等の種子を基原とする生薬で、体内で分解されて生じた代謝物の一部が延髄の呼吸中枢、咳嗽(がいそう)中枢を鎮静させる作用を示す。

エ バクモンドウは、ユリ科のジャノヒゲの根の膨大部を基原とする生薬で、鎮咳(がい)、去痰(たん)、滋養強壮等の作用を期待して用いられる。

1 (ア)正 (イ)正 (ウ)正 (エ)正

2 (ア)正 (イ)正 (ウ)誤 (エ)正

3 (ア)正 (イ)誤 (ウ)正 (エ)誤

4 (ア)誤 (イ)正 (ウ)正 (エ)誤

5 (ア)誤 (イ)誤 (ウ)誤 (エ)正